

# 「ひと」の生き方、考え方から学ぶ

**木下晴子** 宮城県仙台市立秋保中学校教諭

## 第1学年 新聞記事を読み、意見、感想を発表する

### 1 新聞活用のねらい

新聞記事に紹介されている人の生き方や考え方はさまざまである。華々しく活躍している人ばかりではなく、地道に真面目に生きてきた人も多く紹介されている。こうした同じ時代を生きている人々は、生徒にとって共感や批判しやすい対象である。「ひと」とおして自分の考えをもち、相手に分かりやすく伝える能力を高めることを目指す。

### 2 学習指導要領との関連

- 第1学年「C読むこと」の(1)のオ ……文章に表れているものの見方や考え方を理解し、自分のものの見方や考え方を広げること。
- 第1学年「B書くこと」の(1)のイ ……伝えたい事実や事柄、課題及び自分の考えや気持ちを明確にすること。

### 3 学習計画と指導のポイント

- ①新聞記事を選ぶ
  - あらかじめ新聞から「ひと」の欄や人を紹介している記事を5点ほど用意しておき、生徒に提示する。そのなかから気に入った記事をひとつ選ばせる。 **資料①②**
- ②スピーチ原稿を書く
  - 資料3を使い、なぜその記事を選んだのかを考えさせる。
    - 1) 印象に残った言葉・文章
    - 2) すばらしいと思ったところ
    - 3) この記事から感じたこと、学んだこと **資料③**
  - 何人かに発表させる。作文が苦手な生徒には、発表を聞いて参考にするよう助言する。
  - スピーチ用の原稿を書かせ、提出させる。
  - 添削をする。
- ③スピーチを行う
  - 「声の大きさ」「読む速さ」「抑揚のつけかた」に気をつけて練習するよう指導する。
  - 発表会を行う。
  - 資料4を使って互いに評価させる。 **資料④**

### 4 評価

- 記事について自分の意見、感想がもてたか。
- 自分の感想をスピーチ文章に表すことができたか。
- みんなの前で堂々と発表することができたか。

#### 総合的な学習の時間」の

#### ワンポイントアドバイス



▶「総合的な学習の時間」のねらいのひとつに、「学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること」があげられている。ここで用いた記事、スピーチ原稿は、学級で討論などに発展させながら、さらに深く自分に引きつけて考える時間にもできる。

資料① 河北新報 1999. 12. 5付朝刊

今春に亜細亜大経済学部に進学

ジャニーズジュニア 小原裕貴さん

アイドルグループ、ジャニーズジュニアの中心メンバーとして活躍する小原裕貴さんは、今年の春に亜細亜大経済学部へ進学した。



「世界観を広げたい」

「高校の時は一度も遅刻せず学校に通ったので、暇でも大学に行けたのほがら残っていたのかなと考えると、本当はもっと進んでたんだが卒業して」

プロフィール

歌手。本名同じ。1980年（昭和55年）5月21日生まれ、19歳、東京都出身。連続ドラマ「サイコメーターE.I.J.I.2」に出演。来春には主演映画「ガラスの仮面」が公開予定。

入学々々、映画の撮影があり、四月はほとんど大学には行っていない。五月からは毎朝六時に起きて、前回の単位を取り、九月からは連続ドラマの撮影が始まり、最近まで大学と撮影スタジオとの往復の毎日。睡眠二時間の日々が続いた。

いまは「高校生の時間と比べて、見るもの出会うものに幅が広がった」と語る小原裕貴さん

資料② 毎日新聞 1999. 10. 25付朝刊

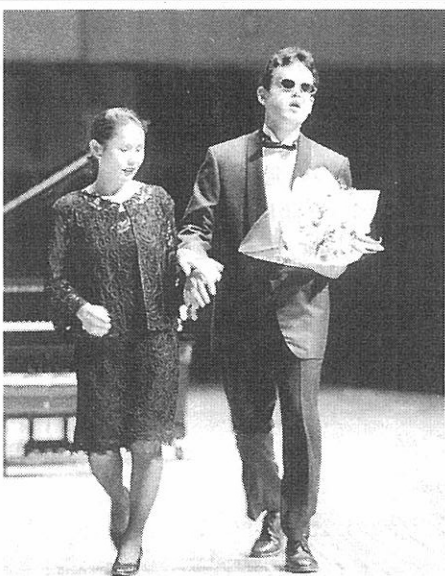


生きる

毎日新聞社は小児がんなど、病と闘う子供たちのための募金を呼び掛けている。送る先は毎日新聞東京社会事業団「小児がん征伐基金」(郵便番号00100000・70408)です。

「小児がんは治療期間が長い。人のコミュニケーション、そのコミュニケーションを離れたり、絵を描いたり、音楽を聴いたりして気持ちを落ち着かせることが大切だ。心理的ケアが不可欠なサポートになる。」

人との温かな触れ合い



生きる勇気をともした

手、中丸千繪さん(字)入院前の高校では吹奏楽部でクラリネットを吹いていた。昨年9月、福岡県の大塚大病院で亡くなった中丸さんの無償ミラクルサットにストレッチャーで出陣する。手術以来初めて踏み出す「外」だった。中丸さんの歌と語り、触れ「学校に戻り、また「挑戦する勇気」を裏切らないで、西村さんは音楽好きで

リサイタルでの演奏終了後、拍手の中を母千繪さんと共に退場する裕貴さん(大阪市内で14日、竹内幹写真)

資料③ ワークシート (生徒の作品)

①印象に残った言葉・文章 自分が決めたことだから責任張らないと 前向きな言葉 見ると出会うものに幅が広がった 世界観を広げたい

②すばらしいと思ったところ やりたいことがたくさんあって大変でも前向きにがんばっているというところ

③この記事から感じたこと、学んだこと 前4は何でも自分で決めたことだから、やりたことばかりで、大変でも前向きにがんばっているというところ

〈スピーチ原稿〉

前4は記事にある小原さんの「自分が決めたことだから責任張らない」という記事を読んだとき、心にひびくものがありました。前4の場合、自分が決めたことでも少しづつやりとりしていきながら、少しずつ多岐にわたることも小原さんにはそのくらいのことでもう一つに変え、さらに大きなものを得ようとしています。小原さんの前向きな言葉から前4はとても大切なことを学びました。考え方が変わって、これからは大きな差がなくなることを願っています。これから大きな小さなことでも努力をつみかさねていきたいと思っています。

年 組・氏名

資料④ 相互評価カード

Table with columns for speaker (スピーチ) and mutual evaluation (相互評価カード). It includes a grid for names and scores, and a section for '大変よいA', 'よいB', and 'ふつうC'.

## 第2学年

# 話し合いをとおして自分の考えを深める

### 1 新聞活用のねらい

生徒は、スピーチや弁論などにおいて、原稿を書いて発表するという学習は行ってきている。第2学年では、ディスカッションをとおして、その場で自分の意見、感想を堂々と発表できる姿勢を身につけさせたい。

そこで、新聞に登場する「ひと」の生き方について具体的な発問を用意し、パネルディスカッション形式で指導してみる。新聞記事を教材にすることにより、新鮮な文章で繰り返し話し合うことができる。

### 2 学習指導要領との関連

◎第2学年及び第3学年「A話すこと・聞くこと」の(1)のA…広い範囲から話題を求め、話したり聞いたりして、自分のものの見方や考え方を広めたり、深めたりすること。

●第2学年及び第3学年「A話すこと・聞くこと」の(1)のE…相手の立場や考えを尊重し、話し合いが目的に沿って効果的に展開するように話したり聞き分けたりして、自分の考えを深めること。

### 3 学習計画と指導のポイント

事前にパネリストを5人程度指名しておく

①新聞記事を読む

●あらかじめ選んでおいた「ひと」の欄や人を紹介した記事を印刷し、生徒に配布し、範読をする。

●学習プリント資料2も配布しておく。

資料1②

②学習プリント①～③を書く

●机間巡視をして作文が苦手な生徒に助言を行う。

③パネルディスカッションを行う

●黒板に今回のディスカッションでの発問を書く。

1) 印象に残った言葉・文章とその理由を発表しましょう

2) この人たちのすばらしいところは、どんなところですか（どちらかひとりの人についてでもよい）

3) この2人に共通しているのはどんなことですか

4) 今、自分が感じていることを具体的に発表しましょう

●パネリストを前に出す。コーディネーターは教師が務める。

●拳手および指名により進めていく。

●最初はパネリストのなかから1、2人に答えさせ、その後、ほかの生徒に意見を聞く。ひとつの発問に対して10人程度答えさせる。

●「大きな声で話す」「語尾まできちんと話す」などの約束ごとを設けて、その都度指導しながら発表させる。

資料③

④学習プリント⑤を書く

●一言感想を書かせて提出させる。

●自己点検表などをつけ加えてもよい。

### 4 評価

●記事について自分の意見、感想がもてたか。

●短い時間で自分の考えを簡潔にまとめることができたか。

●具体的に、分かりやすく、みんなの前で発表することができたか。

総合的な学習の時間

### ワンポイントアドバイス

▶「総合的な学習の時間」では、異年齢集団による学習や地域の人々の協力を得ることなども示されている。新聞を使ったパネルディスカッションは、国語の時間から、学年、全校あるいは地区にまで広がっていくことが可能であり、どんな集団にでも幅広く対応できる。

資料① 1999年11月18日朝刊

**婦人・子供服仕立て  
佐藤喜久子さん(65)**

仙台市宮城野区小田原一丁目9ノ3

仕立てばかりのスーツの完成品を、鏡に向かう瞬間、客が思わず顔をほころばせる。「お



「仕立てはまず、市の警察署理解する」とと語る佐藤喜久子さん

客喜ぶ喜んだのが表情」と語る。で分かる、この仕事を 十七歳で父親を亡く、やがて良から思、し、手に職を掛け、はばと決意、洋服の道に入った。「小さい時から、お人形の洋服を作るのが好きだったから」と笑う。

昭和二十六年に自宅を

**一筋に精進  
現代の名工**

**県内から2人**

**石仏彫刻工  
嶺岸 信さん(81)**

仙台市青葉区八幡七丁目4ノ20



**「戦没者供養」と980体**

聖観音像を彫る石仏彫刻工の嶺岸信さん

父親の後継を継ぎ、十七歳でこの道に入った。半世紀にわたる創作意欲をかき立てたのは、戦争の体験だったと語る。三十九歳で父を失い、二十代初めまで田沼州や台湾、フィリピンなどの戦場で過ごし、大勢の仲間が目の前で死んでいくのが続く、ところが、道な努力が認められたの

を見た。「自分が生残ったのは、戦争の偶然的な人生を仏彫刻に費やして、戦没者供養しようとしたと語る。これまでに約九百八十体の仏像を彫った。当一面の目標は、体が、道な努力が認められたの

仕事場に仕立てを始めて、以来、仕立ての洋服は一万着以上、以茶世記、フレンチの歴史を自らの当たり前にしてきたが、流行にはあまりこだわら

「いたい」が、その理由。本人は、四十年前の「ミニスカートが大流行した時、スーツは定番のスタイルを勧めた。それ以来、自分も勉強しなければ、優しい笑顔のうちに、職人の意気と自信が、その。

資料③ パネルディスカッションの内容(抜粋)

- ①印象に残った言葉・文章とその理由
  - ・佐藤さんの「お客さまが喜んだのが表情で分かる、この仕事をやっていると良かったと思う」という言葉。仕事をすると喜びをこのように感じているところが素晴らしい。
  - ・仕事に誇りを感じているのだと思った。
  - ・お金のためにだけ仕事をしているのではないのだと思った。
  - ・佐藤さんの「せっかくオーダーした服。愛着をもって長く着てもらいたい」という言葉。佐藤さんのつくる服は、ひとつの「作品」なんだと感じた。
  - ・自分も流行にこだわらず40年前のスカートは今も着ているところなど、きっと自分の意見をしっかりと持った人なののだと思った。
  - ・佐藤さんの「人に教えるからには自分も勉強しなければ」という言葉。強い人なののだと感じた。
  - ・嶺岸さんの「残る人生を石仏彫刻に費やし、戦没者を供養しようと考えた」という言葉。よほどつらい体験をしたのだと思った。
  - ・欲や得の問題ではなく石仏を彫っているところがすごいと思った。
  - ・嶺岸さんの「地道な努力が認められたのも、良い伴りのおかげ」という言葉。人に感謝する心をもったあたたかい人なののだと思った。
  - ・嶺岸さんの「この手がかけがえのない勲章です」という言葉。仕事にプライドをもって取り組んでいることが分かった。
- ②素晴らしいと思ったところ
  - ・佐藤さんが流行にこだわらず、自分の信じることを行ってきたところ。
  - ・お客さんの立場に立って、服をつくっているところ。
  - ・父親を亡くした時に、まだ17才だったのに、自分の道をしっかりと決めたところ。
  - ・ずっと誇りを持って仕事を続けていること。
  - ・嶺岸さんがものすごく「地道」に戦没者供養を続けているところ。
  - ・81才でもがんばっているところ。
  - ・つらい体験をすると、変になったり、意地が汚くなったりする人もいるけれど、そうではなくて、供養をしているところ。
  - ・奥さんに対する感謝を忘れないところ。
- ③この2人に共通していること
  - ・途中で嫌になったり投げ出したりせず、コツコツと続けていること。
  - ・仕事にプライドをもっていること。
  - ・生きがいを感じて仕事をしていること。
  - ・ポリシーをもって仕事をしていること。
  - ・きっと、「賞」は2人にとって「たまたま」だったのだと思う。それよりも2人とも自分の目的をもって仕事をしていたのだと思う。
  - ・2人ともつらいことがあったのに、強く自分の人生を生きている。

応用編

<学習プリント>

<p>①印象に残った言葉・文章</p> <p>「地道な努力が認められたのも、良い伴りのおかげ」</p>
<p>②素晴らしいと思ったところ</p> <p>長く誇りを重ねて、コツコツと続けていること。</p>
<p>③この2人に共通していること</p> <p>自分の仕事に責任とプライドを持って、持つこと。</p>
<p>④意見発表</p> <p>⑤ひとこと感想</p> <p>● 続けるということはよいこと、尊敬すること、と私は前から思っていました。だけどこの記事を読んで、一層そのことを感じました。続けてきたから、努力してきたから、そして強い意志があったから、仕事に誇りを持って、賞もいただいたのだと思いました。私も70年20年間に打ちこめることを目指してそれを続け、それに責任と誇りを持つようにしたいです。それからまわりの人にも、年組・氏名、感謝する、そのことも重要だと、もう一度教えました。</p>

資料② ワークシート(生徒の作品)

## 第3学年 新聞記事を選択し、意見をまとめる

### 1 新聞活用のねらい

受験の際の面接や作文のテストなどでは、時事問題、自分の生活、考え方など多岐にわたって質問されることが予想される。生徒は今まで以上に社会に関心を持ち、自分を見つめ、かつそれを表現していくことが要求される。もちろんそれは、受験だけではなく、社会生活のなかで必要とされる力でもある。

新聞は、自分と社会、自分と他者とのかわりについて考えを深め、まとめるうえで良い教材である。

平素より社会的事象を確実な資料に基づいて事実を正確にとらえ、公正に判断する能力と態度を育てるとともに、それを分かりやすく伝えることを目標とする。

### 2 学習指導要領との関連

- 第2学年及び第3学年「B書くこと」の(1)の工……自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと。
- 第2学年及び第3学年「C読むこと」の(1)の工……文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。

### 3 学習計画と指導のポイント

- |                        |   |
|------------------------|---|
| ①心に残った「ひと」に関する新聞記事を集める | ● 作文を書くよう指示し、自分に引きつけて書くことができそうな「ひと」を選ぶよう指導する。<br><b>資料①②</b>  |
| ②構想メモを書く               | ● ペアを組ませ、互いにアドバイスを与えあいながら行う。<br>● 机間巡視をして作文が苦手な生徒に助言を行う。<br>● 全員が終わるまで待つ。<br><b>資料③</b>   |
| ③原稿の下書きを書く             | ● 原稿用紙の使い方、言葉の使い方などを意識させて書かせる。<br>● 字数、時間のめやすを生徒に提示する。<br>● 一斉に始め、書く時間を計り、途中から1分ごとに時間を読みあげる。<br>● 書き終わったら所要時間を書かせる。<br>● 添削をする。 |
| ④下書きの原稿を清書する           | ● 濃く丁寧な字で、読みやすく書くように指導する。<br>● 読み合いをさせる。  |

### 4 評価

- 新聞から目当ての記事を見つけ出すことができたか。
- 短い時間内で自分の考えをまとめ、文章に表すことができたか。
- 表現の仕方、言葉の使い方は適切か。

#### 総合的な学習の時間の

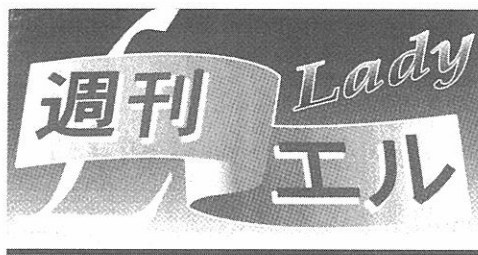
#### ワンポイントアドバイス



▶「総合的な学習の時間」においては、自ら課題を見つけ、解決していく力を育てることもねらいのひとつにあげられている。新聞を読む時間が増えると社会への関心が広がり、読むこと、書くことにも抵抗が少なくなることは、「NIE効果測定調査結果報告」\*からも明らかである。この学習のなかから自分の興味、関心に基づく課題をさらに発展的に扱っていこうとする生徒が出てくることも予想される。

\*「NIE効果測定調査結果報告」とは、日本新聞教育文化財団NIE委員会が指定した実践校の実践教師、児童・生徒を対象に実施した調査の報告書

資料① 河北新報 1999. 12. 7 付朝刊



母国に戻ったインドネシアの友人からもらった手つけ染めの民族衣装やテーブルクロスは清水さんの宝物だ。仙台市太白区



清水 峰子さん(57) 仙台市太白区

こだわりすと

「センダイのイブ。仙まつた口調で「子どもも生...」

動力は何だろう。「わたしにも娘が二人いるから、母国で心配しては親御さん...」

留学生の良き相談役 頼れる「母ちゃん」

資料② 毎日新聞 1999. 10. 19 付朝刊

)))) 生きるあかしとして、写し続けたい



地球一周の船旅に出発した全盲のアマチュアカメラマン

伊藤 邦明さん



18日、妻の七重さん(56)と... 2000年1月1日、日付変更... 奇跡的に一命を取り留めた。

名古屋生まれ。東京都国分寺市在住。七重さんは2年ほど前、くも膜下出血でリハビリ中。60歳。

資料③ ワークシート(生徒の作品)

〈構想メモ〉

- ①書き出し(印象に残った言葉、文章・感想)
②本文(自分は...)
③まとめ(感想・主張したいこと・学んだこと)

〈原稿〉

< 清音 >

一人の人間として大切なのだと感じました。
一人の人間として大切なのだと感じました。

200 160

かかった時間 分

年 組・氏名